

謝罪文

甲野花子様

この度は、私の愚昧な行動により、甲野花子様にご迷惑をおかけしてしまい心よりお詫び申し上げます。

私の自己中心的な振る舞いで、甲野花子様にご迷惑をお掛けしましたこと、多大な恐怖心を負わせてしまいましたこと、誠に申し訳ございませんでした。

屁理屈をこね、さも己のみが正しいと強固に主張し、それを甲野花子様冷静に諭していただいたことを逆恨みし、力を誇示し暴言を吐き続けました。

まるで私が被害者のような態度をとり、甲野花様を困惑させご迷惑をおかけしたこと、やっと冷静になれた今となっては何故あのような主張、行動が出来たのか己のあまりに愚かな言動を恥ずかしいと感じ、深く反省しております。

甲野花様におかれましては、あの日からご体調を崩されていると伺いました。お加減のほうはいかがでしょう。是非治療費や、慰謝料をお渡しさせていただき、ゆっくりとご静養いただければと思います、誠心誠意賠償させていただきたいと考えております。

今後は決して甲野花様またそのご住居や職場周辺などには近づかないようにいたします。また、カウンセリングに通い根本的な対策を講じ今までの己を見つめ直して、二度と同じような事件を起こさないことを、固く誓います。

改めて今回の事件で、私の行いが大変なご迷惑をお掛けしましたこと、深くお詫び申し上げます。

本当に、申し訳ございませんでした。

令和元年5月15日

鈴木太郎 ④